

# RoCoCo通信

## 新年のお慶びを 申し上げます



いよいよ2012年がスタートしました。皆様、どんな風に新年をお迎えになられたのでしょうか。

私たちが幼い頃は、お正月と言うとお店屋さんなどは全て閉まり、空気も何やら昨日までとは違う、凜としたものに感じられたものでしたが、昨今は様々なスタイルで新年を迎えるようになりましたね。

RoCoCoにとっては3年目の春。

歳末の「クリスマスフェア」には、ご協力ありがとうございました。30名以上の作家さんが出品して下さい、販売にも応援頂きました。連日たくさんの皆様と、賑やかに過ごせましたのはスタッフの大きな励みになりました。

イベント面では、大先輩の方々から中学生、小学生、生後間もない赤ちゃんまで色々な年代の方々が参加してくださいました。私たちが目ざしていた異世代交流を実現できつつあるかな、とちょっぴり自負しています。

昨年は東日本大震災があり、スタッフそれぞれにも大なり小なり事件がありました。東北のかたがたの復興にも心を寄せつつ、RoCoCoでできた『ご縁』を大切に、会員の皆様と楽しく交流を図っていける一年にしたいとスタッフ一同気持ちを新たにしております。

3歳のRoCoCoを可愛がって下さいませ。



クリスマスフェア風景

## 開運を創ろう!

暗い気持ちを明るくさせる名人、樽谷侑螢(ゆうけい)先生をRoCoCoにお迎えし「占い」の世界をみんなで楽しみましょう。

旧暦の新年は2月です。お正月家事などで忙しく過ごされた方、改めて新年気分で「開運」のお話をお聞きください。お気軽にご参加ください。好評にお応えして三回目ですが、今回は個人の鑑定はありませんので悪しからず。

### 人気占い師が語る開運の方法

21日(火)1時~3時

お茶とお菓子付き 参加費 1,500円

## 灘区散策 NO.2



神戸市灘区岩屋中町にある敏馬神社(みぬめじんじゃ)は、神功皇后摂政元年(201年)に創建され、延喜式にも記載される、最も古い由緒を誇る格式のある神社です。国道43号線を三宮から東に向かって走ると灘区に入ってしまうところまでです。

昭和初期までは、敏馬神社の境内の南側には「敏馬の浦」と呼ばれる海が広がり、「敏馬の泊」という港がありました。敏馬の泊は、兵庫の大輪田の泊が出来るまでは、瀬戸内の海上交通の要衝として栄えていたようです。そんな敏馬の浦も、1931(昭和6)年頃より、阪神電車のトンネル工事で出た残土を利用して埋め立てが行われてしまったために、往時の面影はすっかり姿を消してしまいました。

万葉集にも歌われ、境内には、柿本人磨呂の碑があります。

珠藻刈る 敏馬を過ぎて 夏草の  
野島が崎に 舟近づきぬ

